眼形成・眼窩・涙道外科を受診している患者さんへ

当科では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする医学系研究に関する倫理指針，ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	涙嚢に発生した悪性リンパ腫の臨床的特徴に関する検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長　　羽生田 正行
担当科等	眼形成・眼窩・涙道外科
研究責任者	准教授　高橋靖弘
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	涙嚢腫瘍はまれな疾患で、そのうち悪性リンパ腫の発生割合は 8%程度です。そのまれさから、涙嚢悪性リンパ腫の臨床的特徴を多数例で検討されたことはほとんどありません。
対象となる患者さん	2013 年 10 月から 2017 年 10 月までに涙嚢悪性リンパ腫と診断され治療を受けた患者さん。
研究の方法	患者の診療録から、年齢、性別、患側、症状、症状が出現してから初診までの期間、涙道通水所見、画像所見、血液検査の結果、病理所見、リンパ腫のステージ、治療内容とその結果を収集し臨床的特徴について検討します。研究の方法に関する資料を入手又は閲覧を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。
研究期間	倫理審査承認日　～　2018 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、患側、症状、症状が出現してから初診までの期間、涙道通水所見、画像所見、血液検査の結果、病理所見、リンパ腫のステージ、治療内容とその結果
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし，情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学 眼形成・眼窩・涙道外科

	担当者：准教授　高橋靖弘 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 12314）